

644-78



1200501567560

滿洲中央銀行の現況

昭和八年五月十一日
陸軍省調査班

本稿は昭和八年四月九日滿洲中央銀行副總裁
山成喬六氏の新京より放送せるものである。
尙滿洲中央銀行制度の概要を附録として添へ
た。

滿洲中央銀行の現況

陸軍大臣官房

滿洲中央銀行の生れ來りし第一の使命とも申すべきは、滿洲幣制の確立即ち滿洲國貨幣法の下に、通貨の統一及之が安定を期するにあつて、中央銀行は先づ之に全力を傾注した次第である。

然るに過去久しきに亙り張家一族惡政の結果、各省發行銀行は各種紙幣を濫發し幣制紊亂を極め、當初は如何なるべきかと殆んど見當も付き兼ねた有様であつたが、幸にして新國家並中央銀行に對する國民の理解と信任とにより、漸次中央銀行發行の國幣を以て統一せられ、貨幣價值亦全く安定するに至つたのである。過去に於ては各種紙幣相場の變動常なく、經濟發展を阻害せしこと頗る大なりしが、新國幣は常に其の本位たる銀と同一價值を保有するを以て、國民皆安んじて之を使用し、漸次地方に普及するに至り、今日では各地とも取引上の建値は漸次國幣建に改められ、極めて圓滑に流通して居

るのである。

今開業以來の發行紙幣の狀況を見るに、本年三月末現在發行高は一億三千六百萬圓、其の正貨準備は八千餘萬圓即ち約六割を保有して居り、而して開業當初引繼ぎたる舊紙幣一億四千二百萬圓中、今日迄に回収を終りたる分四割一分にして、明年六月迄の流通期限内には殘額全部回収し得る見込である。前記一億三千六百萬圓は之を開業當初の發行高に比すれば、約六百萬圓の減少となれるが、之は滿洲特産物たる大豆、高粱等の出廻りに於ける資金關係に基くものにして、出廻最盛期即ち十二月頃に於ける最高發行高は一億五千五百三十六萬三千四百六十一圓に上つた。實は右數字よりも一千萬圓程度の多額の發行を期待して居たが、各地匪賊の出沒大洪水其の他の不良天候等に災され産業資金需要の減退を來し、發行高にも影響を及ぼしたる次第である。右災害に際し、本行の採りたる對策につきては後段に述ぶることとし、茲に滿洲の通貨狀況に關聯ある爲替相場關係及物價指數につき觀察することとする。

先づ銀貨國との爲替相場より觀るに、滿洲國と上海との爲替相場は、本行開業當初昨年の七月初に於て、滿洲國幣百圓に對し上海向け相場六十八兩七十錢なりしが、本年三月末には七十兩五十錢となり、一兩八十錢の騰貴を示し、又金貨國向爲替相場は米國向は二十弗二十四仙が二十弗六十六仙となり、僅に四十二仙の變動に過ぎざるも、日本に對しては七十三圓六十錢より九十六圓四十錢となり、二十二圓八十錢の上騰を見せて居る。以上を見るに、對上海及對米は著しき變動を見せざりしも、日本に對しては特殊事情により大幅の變動を示して居るのである。又其の間滿洲國物價指數如何を見るに、新京に於けるそれは、昨年七月を一〇〇とし本年三月の平均は一〇一、三にして百分の一の騰貴、即ち殆んど動きを見せざるも同じである。新京にても滿鐵附屬地に於て日本通貨を以て取引せる日本人側につき、附屬地内に於ける物價指數を見るに、前記期間中に一三四、一となり三割四分の騰貴を現出して居るのである。屢々新聞紙上にて最近新京の物價暴騰を傳へらるゝも、之は右數字より見るも日本人側につきて言へるものにして、滿洲國內の物價

は殆んど變動を見ないのである。斯の如く爲替相場並物價指數に現はれたる數字より見るも、滿洲國に於て通貨の安定を得て居ることが證明せられるのである。次に本行發行の新紙幣に就きて述べれば、拾圓券、壹圓券、五角券の三種類は現に發行流通して居り、百圓券は四月十日より發行の豫定である。尙ほ五圓券も近く發行の豫定で此等紙幣印刷につきては、日本政府印刷局の好意に負ふ所尠くないのである。又補助貨幣の鑄造につきても、從來奉天所在の造幣廠を改造し、大阪造幣局より有力なる技師を招聘し、目下作業開始準備中にして、五月中には先づ白銅貨を發行し、順次銅貨に及ぼす豫定で、此等補助貨の出揃を俟つて、初めて滿洲國通貨も全部完成することとなり、茲に國幣の流通は一層圓滑となり、一般取引上一層の利便を得ること、思ふのである。

敍上の如き事情にて當初幾分危惧の念を懷かれてゐた幣制統一の大事業も、著々順調に進行しつゝあるが、之に關しては日本朝野の寄せられたる御同情と御好意に負ふ所甚大であつて、この機會に厚く感謝の意を表する次第である。

次に經濟狀況を觀察するに、滿洲に於ける今年の貿易は、輸出約三億六千萬兩、輸入約二億一千万兩、差引一億五千萬兩の輸出超過であつて、之を其前年に比すれば輸出に於て九千萬兩を減少し輸入につきては僅少乍ら増加して居る。此貿易減退の理由は事變の影響も無視し得ざるも、前陳の如く匪賊横行並大洪水等に基く國內産業の不振に依ること少くないのである。殊に匪賊就中支那軍閥の指導する反滿軍の害は慘酷を極め彼等の襲ふ所都鄙を問はず家財一物も剩さなかつたので、農民は春を迎ふるも耕作の力なく其儘放置したならば由々しき大事を惹起する惧があるので、政府及本行に於ては種々救濟策を講究の結果、春耕資金約二千萬圓を分割して各省に貸出すこととし、地方政府及農會監督の下に窮乏せる農民に貸付け一戸五十圓を標準とした。生活程度低き滿洲農民に取つては、此金額は決して僅少と云ふを得ないのである。元來一戸當り十町歩以上と云ふ相當潤澤なる耕地面積を有する勤勉力行の滿洲農民にして農業資金を得、而も既に治安維持を見るに至つた今日に於ては、今後の農業上の發展期して俟つべきものがある。

と思はれる。

昨年北滿地方で馬占山一黨の暴虐を逞しくしたる際、馬大洋^{マタイヤン}二百萬圓を發行し約百六十萬圓を流通せしめたのであるが、固より準備なき濫發紙幣のことゝて地方民の迷惑一方ならざりしが、本行は馬大洋四圓を以て國幣一圓に換へ、約一ヶ月にして殆んど全部を引換へ地方民を勞苦より解放した。更に最近の熱河討伐につきては周知の如く、疾風迅雷實に神技とも謂ふべきものにして、而も軍の通過後早速經濟工作が行はれ、銀行が逸早く開店せる有様を見て、同地方を視察せるデーリー・メール紙フライス氏もナポレオン戦争以來例なき事實なりと激賞したのである。元來熱河には熱河興行銀行なるものがあり、同省内にて紙幣を發行して居つたのであるが、濫發の結果は價值暴落して七、八十分の一となり、事變の爲閉店したが、其跡始末につき軍當局、政府及本行間の協議の結果、一ヶ月を限り熱河票五十圓に對し國幣一圓を以て交換することゝし、目下三十餘名の本行員の手により承德、赤峰、凌源、平泉、朝陽等に於て引換へ中である。鐵道

少く而も山嶽地多き熱河の地に於て神速なる策戰に伴ふて政治工作宣傳等の行届いた狀況は、眞に驚嘆すべきものがある。而して滿洲財政部固より軍と連絡し、其の幹部は卒先熱河を視察し、銀行をして熱河進出の機會を與へられたのであつた。

又軍は銀行行員の輸送及紙幣の現送に對し、軍事上極めて貴重なる飛行機の便を與へられ、或はトラックの便乘を許さるゝ等凡有援助を與へられ、爲に銀行の活動に至大の便宜を得たのである。本行は各方面の此好意に對し深謝を捧げる次第である。

熱河の平定、是即ち全滿洲國の平定であつて眞に歴史的大事業である。之より國家の諸般の施設は愈、本格的となり、本行の通貨統一事業も之により始めて完成する次第で、本行は今後國內の安定により、一面本來の使命たる産業開發に助力し得らるゝに至りしを喜び一層の奮勵を期して居るのであつて、熱河に對しては本行よりも榮厚總裁、鷺尾理事其の他幹部兩名一行は四月十日飛行機にて赴いて活動した次第である。

次に銀行内部の事項に就て申述べれば、開業の際引繼を受けたる舊銀行の支店は、漸次

八
廢合整理し、同時に必要の地方には支店を新設普及せしむる方針をとり、四月十五日を以て一先づ廢合整理を完了する筈である。尙本行附屬業務は本年六月迄に分離する事になつてゐる。其多くは滿洲國地方經濟上必要のものにて本行は此地方的機關を尊重し、慎重に其經營監督に當り其結果夫、方針も決定せるを以て、漸次之が分離獨立の準備中である。

終りに昨年十一月滿洲國建國公債募集の爲財政部星野總務司長と共に渡日したる際は、日本朝野の御聲援により成功を見たるが、滿洲國財政状態は當時に比し益、良好であつて、例へば歳入につきても昨年七月より本年六月に至る大同元年度の豫算額九千六百五十萬圓の内、本年二月迄八ヶ月間の収入が五千六百萬圓であつて、其内租税は八千四百萬圓の豫算に對し五千三百萬圓を收入し、今後租税収入は豫算額を超過する見込である。其他官業收入等も順調にして來る六月年度末迄には歳入の豫算収入は確實なのである。如此當局の努力により滿洲國財政基礎は益、堅實を加へつゝあることを茲に御報告申上ぐる次第である。

附 錄 滿洲中央銀行制度の概要

滿洲國政府は大同元年六月十一日滿洲中央銀行法を公布施行した。其概要を述べれば左の通りである。

滿洲中央銀行は株式會社とし國內通貨の流通を調節し其安定を保持し金融を統制するを任とし、總行を新京に、分行を奉天、吉林、齊々哈爾に設置する。

滿洲中央銀行の存立期間は設立認可の日より滿三十年とし、其資本は三千萬圓とし之を一株百圓の三十萬株に分つ。而して政府は其株式中五萬株以上を引受くることを要し、銀行資本の半額迄達することが出来る。

滿洲中央銀行の營業は左の通りである。

イ 政府發行の手形、爲替、手形其他の商業手形の割引又は買入

ロ 金銀塊、外國通貨を擔保とする貸付

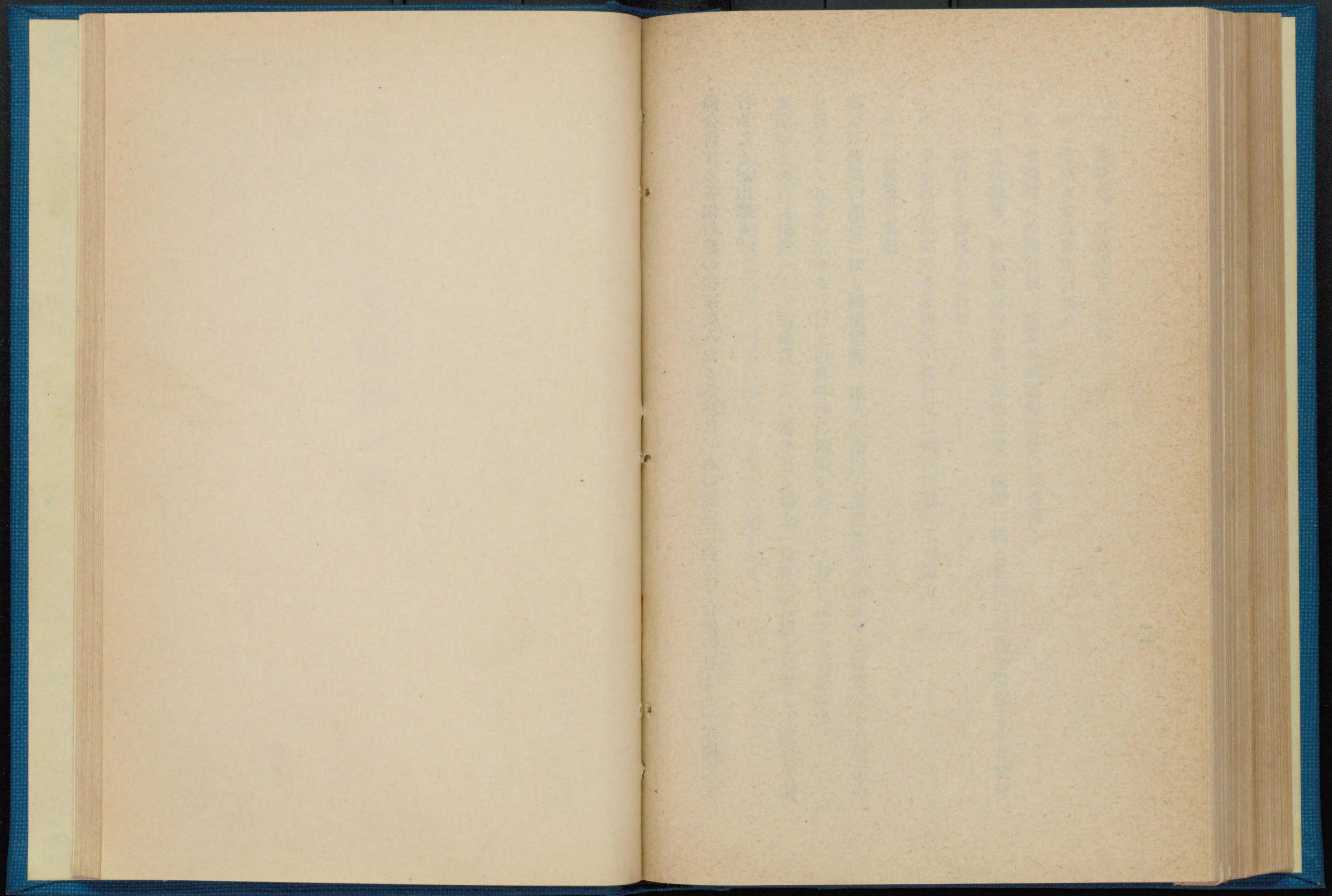
- ハ 金銀塊、外國通貨の賣買
- ニ 諸預り金及當座貸越
- ホ 金銀塊、外國通貨、貴重品並諸證券類の保護預り
- ヘ 公債證書、政府發行の手形、其他政府の保證に係る各種の證券を擔保とする貸付
- ト 確實なる擔保ある貸付
- チ 平常取引約定ある諸會社、銀行又は商人の爲の手形取立
- リ 爲替及荷爲替

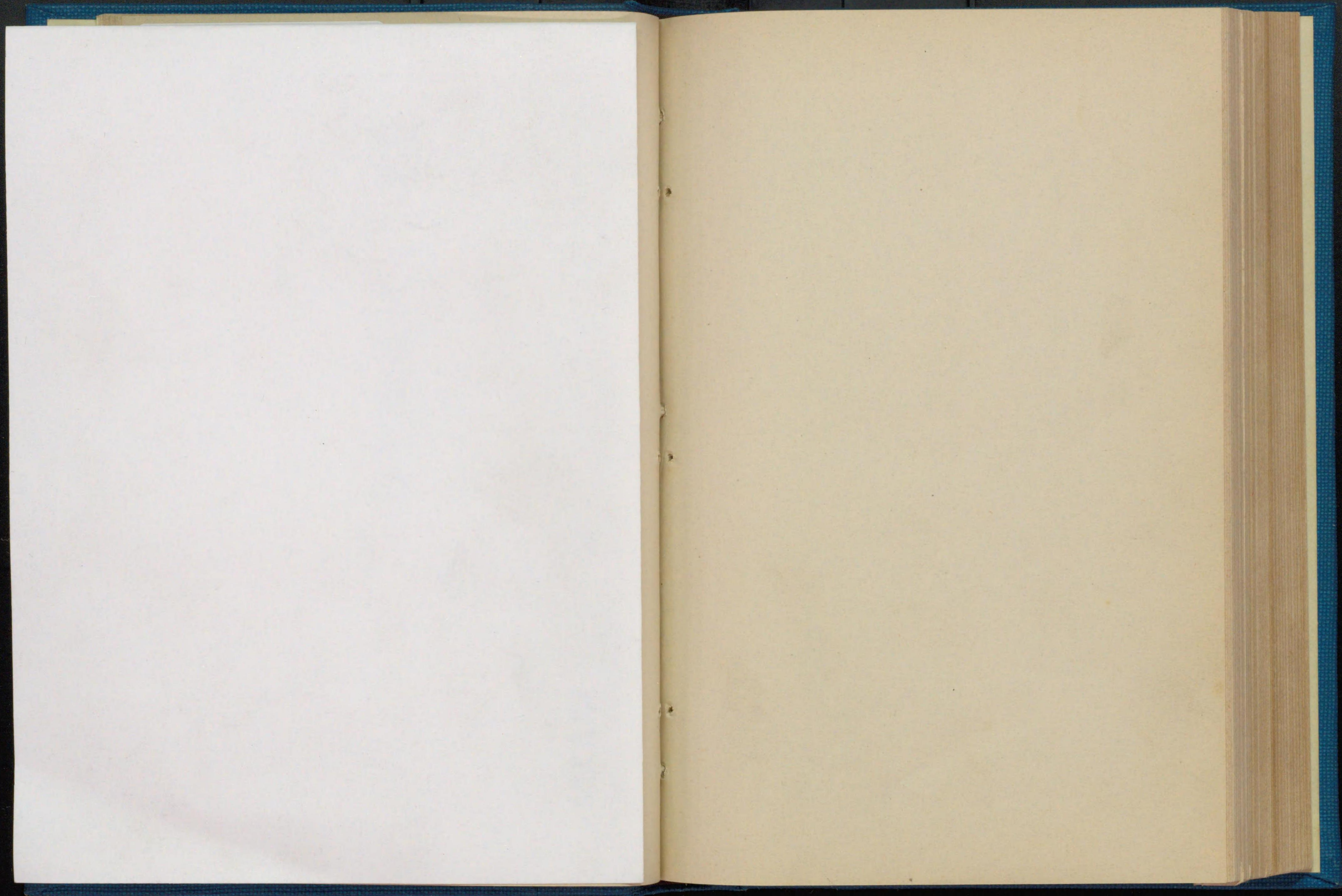
右の外營業の都合に依り國債證券、地方債證券、其他政府の指定する確實なる有價證券を
 買入るゝことが出来る。以上の外各種の權限を有するも茲には之を省略する。

滿洲中央銀行は總裁一人、副總裁一人、理事五人以上、監事三人以上を置く。而して其
 任期は總裁、副總裁は五年、理事は四年、監事は三年とする。

滿洲中央銀行は本法に定むる以外の業務を營むことは出来ない。但滿洲中央銀行開業の

際合併する各銀行號の從來營みたる業務は、右の規定に拘らず合併の日より一年間之を
 行ふことが出来る。



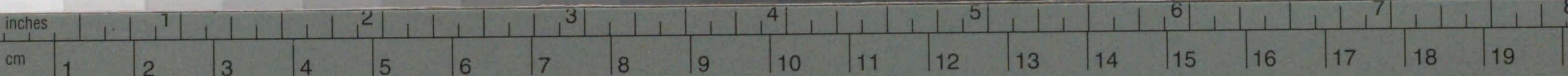


Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

